

令和2年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	技術開発支援事業(共同研究)	事業経緯	継続	実施体制	主催	担当所属	企画事業部
事業名 (大項目)	調査研究及び研究助成事業	分類名 (中項目)	大学連携等による調査研究事業		事業区分	助成(応募型)	

1. 事業目的

公募型助成事業の一環として、北陸地域の社会資本整備に係る地域づくり、産業振興、建設技術等に関する課題の解決に向けた技術開発、調査研究を行う研究グループを支援し、地域のさらなる活性化と振興を図る。

2. 事業実施体制

【共同研究1】北陸地方に特化したメンテナンス技術者
育成コンテンツ充実のための調査研究

代表者:佐伯 竜彦(新潟大学 工学部 教授)

【共同研究2】観測に基づく局所的な土砂災害危険度情報と
その防災教育への活用

代表者:宮田 秀介(京都大学 防災研究所 助教/穂高砂防観測所)

3. 事業実施概要

【共同研究1】継続

近年、社会資本施設の維持管理を担当する技術者不足が大きな問題となっているため、地域の教育機関(ME新潟)と協力して技術者教育のメニュー開発と講習会(メンテナンス、ドローン)を実施した。

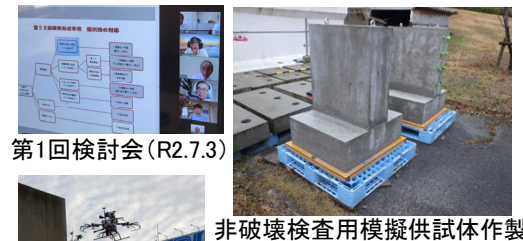
【共同研究2】新規

土砂災害の危険性が高い地域に立地する岐阜県高山市栢尾小学校生徒を対象に、リアルタイムに地域の雨量、湧水量などの情報を知らせる仕組みを構築し、生徒が情報から危険性を読み取る力を得るとともに、情報から避難の必要性を判断し、避難する力を養う、防災教育授業を4回実施した。

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

社会資本施設維持管理の技術者育成のための講習会のメニュー開発は、北陸地方の社会資本長寿命化と安心・安全に貢献する取り組みである。土砂災害の危険性が高い地域の小学校生徒を対象とした防災教育の実践は、地域住民が危険を察知し、避難する行動力を養う取り組みである。両研究とも成果が地域の活性化に寄与し、モデルケースとなりうるものであると期待できる。

【共同研究1】



第1回検討会(R2.7.3)

非破壊検査用模擬供試体作製



ドローンの
飛行訓練



ドローン講習会(R2.10.15)

メンテナンス講習会
(R2.11.5)



【共同研究2】



栢尾小学校に設置した雨量計と湧水観測機



栢尾小学校に
設置した観測モニター



栢尾小学校
防災授業
(4回実施)